

# 国家中枢攻撃で全面戦争への道

国土安全省防衛政策委員会、政府の「国家安全保障戦略」などの文書改定で可及的範囲を狭くした。自衛隊のミサイル攻撃について「ミサイル基地のみならず」「指揮統制機能」も「重要な目標」として「攻撃可能な手段を講ずる」として、大規模な攻撃も想定される。大規模な攻撃は許されません。



大空を飛ぶ最新鋭戦闘機X-2。米海軍のF-35と並ぶ。米海軍のF-35と並ぶ。米海軍のF-35と並ぶ。

「指揮統制機能」も「攻撃能力」の対象となる。自衛隊のミサイル攻撃は、ミサイル基地の破壊だけでなく、指揮統制機能の破壊も想定される。大規模な攻撃は許されません。

「指揮統制機能」も「攻撃能力」の対象となる。自衛隊のミサイル攻撃は、ミサイル基地の破壊だけでなく、指揮統制機能の破壊も想定される。大規模な攻撃は許されません。

## 火事場泥棒の大軍拡許されない

仕舞はるたは、兵器開発の面でも、政府が防衛費を増やして、自衛隊の装備を近代化する。政府が防衛費を増やして、自衛隊の装備を近代化する。

「北田昭の大軍拡」を批判する。自衛隊の装備を近代化する。政府が防衛費を増やして、自衛隊の装備を近代化する。

2020年の世界の軍事費上位10カ国

1	米国	7780億ドル
2	中国	2520億ドル
3	インド	729億ドル
4	ロシア	617億ドル
5	英国	592億ドル
6	サウジアラビア	575億ドル
7	ドイツ	528億ドル
8	フランス	527億ドル
9	日本	491億ドル
10	韓国	457億ドル

軍事費が増加すると

ストックホルム国際平和研究所の資料から作成



ウクライナ支援のため、防弾チョッキなどの防衛用品を給油機KC767に積み込む自衛隊隊員。3月8日、愛知県の航空自衛隊小牧基地。

平和の戦艦を示す。自衛隊の装備を近代化する。政府が防衛費を増やして、自衛隊の装備を近代化する。

「北田昭の大軍拡」を批判する。自衛隊の装備を近代化する。政府が防衛費を増やして、自衛隊の装備を近代化する。